

財務諸表に対する注記

1.継続事業の前提に関する注記

該当ありません。

2.重要な会計方針

有価証券の評価基準及び評価方法

(1)満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)によっています。

(2)その他の有価証券

時価のあるもの・・・・決算日の市場価格等によっています。

時価のないもの・・・・個別法による原価法によっています。

3.会計方針の変更

該当ありません。

4.基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	153,255,030	0	0	153,255,030
投資有価証券	149,073,230	127,984	0	149,201,214
信託受益権	1,242,500,000	0	0	1,242,500,000
美術工芸品	0	210,305,000		210,305,000
小計	1,544,828,260	210,432,984	0	1,755,261,244
特定資産				
地域活性化事業特定預金	14,516,671	12,036,715	12,223,975	14,329,411
奨学金給付事業特定預金	30,000,000	56,832,004	56,632,004	30,200,000
主催公演事業特定預金	2,502,632	31,899,129	30,575,416	3,826,345
施設貸与事業特定預金	4,385,377	4,558,269	4,224,400	4,719,246
奨学金事業準備預金	0	0	0	0
美術等展覧事業特定預金	801,450	1,201,880	1,356,080	647,250
資産取得準備積立預金	19,000,000	38,050,197	15,050,197	42,000,000
小計	71,206,130	144,578,194	120,062,072	95,722,252
合計	1,616,034,390	355,011,178	120,062,072	1,850,983,496

5.基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	153,255,030	(153,255,030)	(0)	(0)
投資有価証券	149,201,214	(149,201,214)	(0)	(0)
信託受益権	1,242,500,000	(1,242,500,000)	(0)	(0)
美術工芸品	210,305,000	(210,305,000)	(0)	(0)
小計	1,755,261,244	(1,755,261,244)	(0)	(0)
特定資産				
地域活性化事業特定預金	14,329,411	(0)	(14,229,411)	(100,000)
奨学金給付事業特定預金	30,200,000	(27,800,000)	(2,400,000)	(0)
主催公演事業特定預金	3,826,345	(0)	(3,826,345)	(0)
施設貸与事業特定預金	4,719,246	(0)	(4,719,246)	(0)
奨学金事業準備預金	0	(0)	(0)	(0)
美術等展覧事業特定預金	647,250	(0)	(647,250)	(0)
資産取得準備積立預金	42,000,000	(0)	(42,000,000)	(0)
小計	95,722,252	(27,800,000)	(67,822,252)	(100,000)
合計	1,850,983,496	(1,783,061,244)	(67,822,252)	(100,000)

6. 担保に供している資産

該当ありません。

財務諸表に対する注記

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高
固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。
(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
ソフトウェア	488,400	463,980	24,420

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高
該当ありません。

9. 保証債務等の偶発債務
該当ありません。

10. 満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価及び評価損益
満期保有目的の債券の内訳ならびに帳簿価格、時価及び評価損益は次のとおりです。
(単位:円)

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
利付国庫債券(20年)第138回	99,733,450	101,520,000	1,786,550
利付国庫債券(20年)第138回	49,467,764	50,760,000	1,292,236
合 計	149,201,214	152,280,000	3,078,786

11. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりです。

(単位:円)						貸借対照表上の 記載区分
補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	
補助金						
地域活性化事業補助金	(株)十六銀行	0	0	0	0	指定正味財産
奨学金給付事業補助金	(株)十六銀行	27,800,000	0	0	27,800,000	指定正味財産
主催公演事業特定預金	(株)十六銀行	0	0	0	0	指定正味財産
合 計		27,800,000	0	0	27,800,000	

12. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりです。
(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,439,037
特定資産受取利息	140,746
民間補助金	14,000,000
合計	16,579,783

13. 関連当事者との取引の内容
該当する取引はありません。

14. 重要な後発事象
該当ありません。

15. 信託受益権に関する事項
(1) 当財団は、2023年8月25日付締結の信託契約書により信託財産の受益者となり、信託収益を受け取ることになった為、その経済的権利の金額を信託受益権1,242,500,000円として基本財産に計上している。
(2) 信託受益権の貸借対照表計上額は、取得時(信託契約書締結日)における市場価格によっている。
(3) 信託財産は(株)十六フィナンシャルグループ株式350,000株であり、株式配当金が行われた都度、当該株式の配当金から信託報酬等を控除した金額が、信託収益として当財団に交付される。2026年3月期における当該信託収益の金額は68,909,390円であり、基本財産運用益に計上している。